

教職員の皆様へ

令和3年度「電子メディアとの付き合い方学習ノート（シート）」の活用について

子どもたちを取り巻く状況

令和3年度から、GIGAスクール構想により、県内全ての小学校・中学校・義務教育学校において一人一台の端末を活用した学習が本格的に始まりました。

また、近年スマートフォン、ゲーム機等電子メディア機器が子どもたちの生活に浸透し、長時間利用による生活習慣の乱れが指摘されています。さらに、新型コロナウイルス感染症対策により、子どもたちが家庭で過ごす時間が長くなり、家庭におけるテレビ・ゲーム・スマートフォン等の利用機会が増加していることと思います。

令和元年度に鳥取県教育委員会が実施した「インターネットの利用に関するアンケート」調査の結果では、利用の低年齢化が進んでいること、利用によりトラブルを抱えている子どもたちがいること、インターネット上の知り合いがいる割合が増加していること、インターネットの病的な利用が疑われる子どもたちが一定数いることがわかっています。

「令和元年度インターネットの利用に関するアンケート」調査結果より

電子メディア機器(※)でインターネットを利用している割合 ※スマートフォン、携帯ゲーム機、携帯音楽プレーヤー等

○小学生(6年生) 88.1% ○中学生(2年生) 89.3% ○高校生(2年生) 95.4%

インターネットを利用して困ったことや嫌なこと

○小学生(6年生)、中学生(2年生)、高校生(2年生)とも、上位3つは以下のとおり

・使いすぎて睡眠不足になった ・知らない人からの連絡がきた ・人間関係のトラブルがあった

インターネット上の知り合いがいると回答した割合

○小学生(6年生) 37.6% (うち5.1%は100人以上知り合いがいると回答)

○中学生(2年生) 36.9% (うち3.7%は100人以上知り合いがいると回答)

○高校生(2年生) 51.4% (うち5.3%は100人以上知り合いがいると回答)

インターネットの病的な使用が疑われる割合

○小学生(6年生) 4.3% ○中学生(2年生) 5.9% ○高校生(2年生) 10.5%

また、家庭でのルールの有無について保護者と児童・生徒の認識に差があることも分かりました。

「家庭で何らかのルールがある」と回答した児童・生徒と保護者の割合の比較

○小学生(6年生)		○中学生(2年生)		○高校生(2年生)	
児童	保護者	生徒	保護者	生徒	保護者
83.2%	94.6%	70.9%	91.2%	36.2%	77.4%
11.4ポイントの差		20.3ポイントの差		41.2ポイントの差	

※参考「令和元年度インターネットの利用に関するアンケート」

URL: <https://www.pref.tottori.lg.jp/290488.htm>



先生方へお願い

この「電子メディアとの付き合い方学習ノート(シート)」(以下「ノート」という。)は、電子メディア機器(テレビ、スマートフォン、パソコン、ゲーム機、音楽プレーヤー等)との上手な付き合い方を学校や家庭で学習できるようにつくりました。このノートを利用して、児童・生徒自身が電子メディア機器の使い方を振り返ったり、使い方について家の人と話し合ってルールを決めたりできるようになっています。

また、ノートには家族で話し合う際の参考にしていただくため「保護者のみなさんへ」のページもあります。シートについては、家族に限らず友だちと話し合うこともできるようにしています。裏面の活用例を参考にいただき、学級活動のほか、保護者への啓発など幅広く御活用ください。

なお、このノートは、電子メディア機器の利用や購入を推奨するものではありません。

【対象学年】

学習ノートA：小学校1～3年生、学習ノートB：小学校4～6年生、学習シートC：中学生・高校生

活用例

※活用例ですので、それぞれの学校の実態に合わせて有効に御活用ください。

学校で…

家庭学習の課題

ショートホームルーム(朝の会、
帰りの会など)で記入

学級活動

- ・基本的な生活習慣の形成
- ・心身ともに健康で安全な生活態度の形成
等の学習後に記入

道徳

- ・節度 ・礼儀
- ・思いやり ・社会正義
- ・規則の尊重
の学習後に記入

情報モラルの学習

- ・ネット依存
- ・個人情報の保護
- ・SNS等のトラブル
等の学習に活用

家庭で… (学校で…)

家庭(学校)で話し合い、話し合ったことを記入

学校で回収

家庭への啓発

家庭(学校)での話し合いの様子を

- ・学年・学級通信で紹介
- ・参観日後の学年・学級懇談で活用
していただくと、なお効果が期待できます。